

## 公益社団法人愛知県医師会 第39回(定例)理事会議事録

開催日時：平成27年3月26日(木) 午後2時35分～午後4時55分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

### 出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／山本 楯 伊藤 宣 夫 横井 隆

理事／市川 朝 洋 吉田 貴 伊藤 健 一 城 義 政 加藤 雅 通

大輪 芳 裕 西山 朗 檜尾 富 二 樋口 俊 寛 伊藤 富 士 子

瀬瀬 雅 明 細川 秀 一 森 孝 生 野田 正 治

監事／岩瀬 敬 紀 可世木 成 明 榊 原 一 基

代議員会議長／水野 和 夫

代議員会副議長／川上 雅 正 杉 田 洋 一

欠席者 理事／城 卓 志

議事録作成者 横地 宏 和

瀬瀬理事遅刻のため、承認事項1～5については、23名(うち理事17名)で審議した。  
柵木会長離席のため、報告事項21～28は山本副会長が議事を行った。

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者24名(うち理事18名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

報告事項4は、報告事項39の後に行った。

報告事項31～38は、一括報告とした。

議事進行に先立ち、柵木会長より挨拶。

### 議 事

#### 一承認事項一

#### 1. 庶務関係事項について

##### (1) 後援並びに共催について

①愛知県、公益社団法人愛知県看護協会主催の平成27年度「看護の日」及び「看護週間」の後援について

市川理事より説明され、承認された。

(2) 日本動脈硬化学会 (理事長 佐藤靖史) 主催の「明日の動脈硬化予防を考えるシンポジウム」〔5/30(土)〕の後援について  
市川理事より説明され、承認された。

(3) 愛知医科大学非常勤講師の委嘱について

市川理事より説明があり、非常勤講師として、大輪理事及び愛知県救急医療情報センター野口統括センター長の委嘱が承認された。

(4) 日本医師会年金委員会委員の委嘱について

市川理事より説明があり、年金委員会委員として、本会参与の石黒順造先生の委嘱が承認された。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

柵木会長より、以下のNo. 1~2の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について一括承認を求め、承認された。

| No. | 開催日     | 名称                       | 開催場所    | 担当理事           |
|-----|---------|--------------------------|---------|----------------|
| 1   | 4/13(月) | 第1回会員相談窓口事例検討会           | 802 会議室 | 加藤理事<br>大輪理事   |
| 2   | 6/21(日) | 第6回 災害時・災害訓練に役立つトリアージ研修会 | 9階大講堂   | 城(義)理事<br>細川理事 |

3. 日本医師会 ACLS (二次救命処置) 研修の指定について

城(義)理事より説明があり、日本医師会指定研修の申請が承認された。

4. 平成27年度 愛知県医師会医療秘書学院(全日制)の講師委嘱について

加藤理事より説明があり、講師の委嘱が承認された。

5. 愛知県医師会医療安全支援センター(苦情相談センター)委員変更について

加藤理事より説明があり、委員の変更が承認された。

—協議事項—

6. その他

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 医事法関係検討委員会〔3/18(水)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

柵木会長より、医療基本法（仮称）と現行法との問題点について、「医療の不確実性」、「『介護』を医療基本法の対象に含めるか」、「尊厳死、延命治療」に関する分野についての検討内容を資料に基づき説明された。

2. 都道府県医師会地域医療ビジョン担当理事連絡協議会〔3/19(木)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館大講堂)

伊藤(健)理事より、地域医療構想策定ガイドライン（案）の一部について資料に基づき説明され、また、三重県医師会より提出された意見について説明された。

柵木会長より、本協議会は、TV会議でも開催され、映像があるので希望者は申し出るよう発言された。

3. 平成26年度第3回救急災害医療対策委員会〔3/13(金)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

城(義)理事より、会長諮問「地域包括ケアシステムにおける救急医療のあり方～メディカルコントロール体制の強化～」、「指定公共機関としての日本医師会のあり方」について検討されたと報告され、また、「災害医療小委員会のテーマ候補」、「人口区分ごとの標準的な消防本部の姿」、「収容所要時間延伸の統計分析」、「医療と介護の連携を推進するために」について資料に基づき説明された。

4. 公衆衛生委員会〔3/20(金)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

瀨瀨理事より、「薬局・薬剤師を活用した健康情報拠点推進事業」に関する各県薬剤師会の取り組みについての情報と平成26年10月に出された「検体測定室ガイドライン」についてのセルフチェックシート回収結果が示された。日医は日本医学健康管理評価協議会を平成27年3月に開催し、健診データの標準化とビッグデータの活用を考えているとのことであった。最終的には各地区・県医師会及び保健所に対し、健康情報拠点としての取り組みについてアンケートを出すこととしたと報告された。

5. 第1回警察活動等への協力業務検討委員会〔3/13(金)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

細川理事より、県によっては、警察部会や警察医会が設立されていないところもあるので、設立をしていくということを検討し、また、本委員会は今後、毎月開催されることになると報告された。

6. 医療安全対策委員会 [3/20 (金)] について

(日本医師会主催：日本医師会館)

細川理事より、詳細は話題提供にて話をする内容と併せて報告をすると発言された。

【本会関係会議について】

7. 勤務医部会幹事会 [3/18 (水)] について

(801・802 会議室)

伊藤 (健) 理事より、勤務医師協理事会、ドクターバンク、日本医師会病院委員会の報告を行ったのち、フリートークでは地域医療ビジョンについて取り上げ、意見交換を行ったと報告された。

8. 第 33 回愛知県医師会医療秘書学院卒業式 [3/15 (日)] について

(愛知県医師会医療秘書学院主催：9 階大講堂)

加藤理事より、次年度からの休校に伴い最後の卒業式となった。11 名に卒業証書及び全国医師会医療秘書連絡協議会認定書を授与し、学年末・卒業試験成績優秀者は 3 名、皆勤者は 2 名を表彰したと報告された。

9. 調査室委員会 [3/17 (火)] について

(801・802 会議室)

大輪理事より、メディファクスについての解説等を行ったと報告された。

10. 第 1 回共同施設委員会 [3/18 (水)] について

(601 会議室)

樫尾理事より、各臨床検査センターの現況、平成 26 年度中部医師会連合共同利用施設連絡協議会、第 26 回全国医師会共同利用施設総会についての報告等を行ったと報告された。

11. 生涯教育委員会 [3/16 (月)] について

(801 会議室)

森理事より、議事について報告され、また、地域包括診療加算、地域包括診療料の算定要件にある研修について、生涯教育制度カリキュラムコードの取扱い等についての説明をされた。

柵木会長より、日医生涯教育制度は、分かりにくい面もあるので、話題提供にて、問題点等も含めた生涯教育制度のあり方について、説明をするよう森理事へ依頼された。

樫尾理事より、かかりつけ医機能強化研修会について、診療報酬の届け出と生涯教育制度の単位とは分けて考えて頂き、会員が理解できるようにしっかり周知をしていただきたいと発言された。

野田理事より、全会員へ周知が行き届かないので、何度も繰り返し周知していく

しかないと言われた。

山本副会長より、研修会の定員と該当者の割合について、該当者が受講出来るだけの受け皿があるのかと質問され、野田理事より、十分にあると回答された。  
樫尾理事より、未受講により申請が出来なかった会員のため、7、8月頃に開催をして頂きたいと言われた。

1 2. 病院の認知症対応力向上事業 第 10 回 モデル事業企画支援会議〔3/9(月)〕について

(5 階医師連盟会議室)

野田理事より、医療従事者の認知症対応力向上研修では、今年度の修了者は 1,476 名であり、アウトリーチ実施分の修了者が多く有用であった。また、認知症対応マニュアルを提出頂いた病院へは認定証を交付することになったと報告された。

1 3. 地域医療介護委員会〔3/17(火)〕について

(5 階医師連盟会議室)

野田理事より、サポートセンター事業についての意見交換を行ったと報告された。

1 4. 講演会・研修会等について

柵木会長より、下記の No. 1 の本会主催の講習会・研修会等は一括報告とすると発言された。

| No. | 開催日     | 名称     | 出席者数等 | 担当理事         |
|-----|---------|--------|-------|--------------|
| 1   | 3/18(水) | 産業医研修会 | 151 名 | 西山理事<br>市川理事 |

【行政、その他関係団体等会議について】

1 5. 愛知県医療審議会〔3/23(月)〕について

(愛知県主催：愛知県自治センター)

柵木会長より、「医療介護総合確保法に基づく平成 27 年度計画について」、「地域医療構想の策定について」議題が出されたと報告され、地域医療介護総合確保基金に係る平成 27 年度計画の策定について資料に基づき説明され、また、地域医療構想の策定についてのスケジュールについて説明された。

1 6. 地域医療連携のための有識者会議〔3/24(火)〕について

(愛知県主催：ウィルあいち)

柵木会長より、「医療介護総合確保法に基づく平成 27 年度計画について」は、愛知県医療審議会で検討された内容と同じであり、「地域医療再生計画の数値目標に対する状況について」資料に基づき説明され、正式な達成状況については医療審議会にて報告されることになると発言された。

17. 愛知県社会福祉審議会身体障害者福祉専門分科会審査部会〔3/18(水)〕について  
(愛知県社会福祉審議会主催：愛知県三の丸庁舎)  
伊藤副会長より、身体障害者手帳に関する障害程度等級の認定についての案件、異議申し立ての内容について説明された。
18. 第3回愛知県高齢者健康福祉計画策定検討委員会〔3/20(金)〕について  
(愛知県主催：愛知県自治センター)  
伊藤副会長より、地域密着型サービスの現状について、複合型サービスについて、介護職員の推計について資料に基づき説明された。
19. エボラ出血熱に関する講演会〔3/12(木)〕について  
(愛知医科大学災害医療研究センター主催：9階大講堂)  
城(義)理事より、約100名の参加があったと報告され、また、日本語版のスライド原稿があるので希望者は申し出て頂くよう発言された。
20. ドクターヘリ運行調整委員会・実施部会〔3/19(木)〕について  
(愛知県ドクターヘリ運航調整委員会主催：東京第一ホテル錦)  
城(義)理事より、平成25年度の出動件数は375件。キャンセル29%、内因性疾患99人、外因性疾患192人であった。搬入先病院では、愛知医大54人、豊田厚生病院40人、豊橋市民病院33人、安城更生病院、新城市民病院、中京病院が14人で、傾向として東三河からの要請が多かった。ドクターヘリ運航要領の一部改正は、大規模災害時のドクターヘリ出動の根拠を書き加えたものであると報告された。
21. 特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち 平成26年度第11回運営委員会〔3/11(水)〕について  
(特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち主催：  
特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち事務所)  
城(義)理事より、インフルエンザ券は、195,324枚(前年比102.8%)で、発行枚数では、508,905枚(前年比99.2%)であった。倫理審査委員会で、栄養機能食品に第3の分類として「機能性食品」が出てきた。ストレスチェックの判定を含めNPOあいちの事業として、始める予定であると報告された。
22. 特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち 第24回 理事会〔3/19(木)〕について  
(特定非営利活動法人健康情報処理センターあいち主催：801会議室)  
城(義)理事より、愛知県医療健康保険組合は、平成28年4月開始を目指し設立準備室をNPOあいち内に設置することが承認された。倫理委員会は、認定倫理委員会の資格を取得する準備中であるが、「機能性食品」が出るに当たり、治験論文の査読の業務を追加することを承認された。ストレスチェックのOCR問診票を処理し、個人に結果を送る事業が承認されたと報告された。

山本副会長より、健康保険組合の設立について質問され、城(義)理事より、難しいと思われるが、約 15,000 人が組合員になる予定であると回答された。

23. 第2回ナースセンター検討会〔3/18(水)〕について

(愛知県主催：KKR ホテル名古屋)

大輪理事より、第5次NCCSの新機能等について説明された。機能強化については看護協会より講演会を開催し、幅広く周知することを意見提出された。様式(求職票13項目、求人25項目)を改善し、自動マッチング機能が稼動する予定であると報告された。

24. 愛知産業保健総合支援センター第2回運営協議会〔3/2(月)〕について

(愛知産業保健総合支援センター主催：愛知産業保健総合支援センター)

西山理事より、平成26年度事業実績について協議があったと報告され、その内容について説明された。

25. 知多地域産業保健センター運営協議会〔3/6(金)〕について

(知多地域産業保健センター主催：半田市医師会健康管理センター)

西山理事より、議題の「平成25年度事業実施報告」、「平成26年度事業実施状況」、「平成27年度実施計画」について協議され、その内容の説明をされた。

26. 瀬戸地域産業保健センター第2回運営協議会〔3/9(月)〕について

(瀬戸地域産業保健センター主催：瀬戸旭医師会館)

西山理事より、報告事項の「平成27年度事業」について、協議事項の「平成26年度事業実施報告書」、「平成26年度事業・精算報告書」について報告、協議された内容の説明をされた。

27. 第2回東三河地域産業保健センター運営協議会〔3/12(木)〕について

(東三河地域産業保健センター主催：豊橋商工会議所)

西山理事より、「産業保健総合支援センター事業」、「平成26年度事業報告」、「平成27年度事業計画」について協議、報告された内容の説明をされた。

28. 第2回西尾幡豆地域産業保健センター運営協議会〔3/13(金)〕について

(西尾幡豆地域産業保健センター主催：西尾幡豆医師会館)

西山理事より、報告の「平成26年度事業実績報告・決算見込み」、協議の「平成27年度事業・予算計画」について、報告、協議された内容の説明をされた。

29. 平成26年度第3回愛知県周産期医療協議会〔3/20(金)〕について

(愛知県周産期医療協議会主催：名古屋第一赤十字病院)

伊藤(富)理事より、平成26年度専門相談研修会の報告と次年度の事業計画、平成26年度愛知県周産期医療調査・研究事業の報告及び中間報告と次年度の事業計画、

非公開案件について、資料に基づき説明された。

### 30. 在宅医療連携拠点推進事業成果報告会〔3/12(木)〕について

(愛知県主催：ウィルあいち)

野田理事より、平成26年度で終了する在宅医療連携拠点推進事業の成果報告会が行われた。県内12カ所の各拠点からの報告に先立ち石川県、福岡県の取組が紹介され、愛知県からは、ご自身が県医師会の取組について講演した。また、県内の12カ所については、拠点によって地域の事情が異なることから、成果には温度差が認められたと報告された。

柵木会長より、各県の進行状況について質問され、野田理事より、他県は自治体主導であるが、愛知県は中身が濃いと回答された。

柵木会長より、今後は議題が多い場合には、医師会事業以外の報告事項は発言を希望する議題のみとし、一括報告にすると発言され、報告事項31～38については、一括報告とし、発言を希望する議題のみ報告するよう発言され、報告事項31について大輪理事より、報告事項33について西山理事より報告された。

### 31. 平成26年度第2回愛知医療労働企画委員会〔3/18(水)〕について

(愛知労働局主催：KKR ホテル名古屋)

(大輪理事) (伊藤(健)理事)

今年度の事業等について報告され、今後の委員会運営方針について検討された。医療勤務環境改善支援センターは、愛知県は委託型となり、医療労務管理支援事業は愛知県社会保険労務士会へ委託される。他県はセンター業務を医療団体へ委託されているが、医師会、病院協会、医療法人協会は受託辞退の意思を示した。

### 32. 愛知県精神保健福祉協会平成26年度常務理事会〔3/19(木)〕について

(愛知県精神保健福祉協会主催：東大手庁舎)

(西山理事) (市川理事)

1. 平成26年度事業報告及び収支決算見込み⇒精神保健福祉に関する知識の普及・啓発事業(こころの健康フェスティバルあいち：H26.12.13刈谷市総合文化センター)
2. 平成27年度事業計画及び収支予算等⇒平成26年度と同じ
3. 平成26年度精神保健福祉基金事業報告⇒0件、HPに基金成立ちを載せる

### 33. 第2回愛知県地方精神保健福祉審議会〔3/19(木)〕について

(愛知県主催：自治センター)

(西山理事) (市川理事)

1. 愛知県における措置入院の現状・課題  
愛知は全国に比べて低く、現場はとても困っている。類似県、全国と比較し意見交換があった。
2. 愛知県地域保健医療計画の進捗状況

34. 愛知県社会福祉協議会第3回運営適正化委員会〔3/16(月)〕について  
(愛知県社会福祉協議会主催：愛知県社会福祉会館) (樋口理事) (野田理事)  
平成26年度の運営適正化委員会事業報告の後、平成27年度の事業計画について説明があった。運営適正化委員会の終了後、引き続き第8回運営監視合議体、第6回苦情解決合議体が開催された。
35. 平成26年度第2回愛知県要介護認定等適正化会議〔3/19(木)〕について  
(愛知県主催：愛知県自治センター) (樋口理事) (野田理事)  
要介護認定における審査・判定の平準化に向けて実施された今年度の取り組み結果が報告され、今後の取り組みにどう活かすか協議した。
36. 平成26年度第2回東海がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン合同会議〔3/13(金)〕について  
(名古屋大学大学院医学系研究科がんプロフェッショナル養成基盤推進プログラム教育委員会主催：名城大学名駅サテライト(MSAT))  
(森理事) (城(義)理事)  
次第のとおり報告が行われた。
37. 平成26年度第3回障がい者歯科医療ネットワーク連絡協議会〔3/12(木)〕について  
(愛知県歯科医師会主催：愛知県歯科医師会館) (野田理事) (樋口理事)  
障害児(者)に対する歯科医療で抑制して治療するか否かについて、アンケート内容から議論が行われた。基本的には疾病の緊急度によって異なること、ガイドラインの策定は困難であること、緊急性がなければ慣れるためのトレーニングが行われること、場合によっては静脈麻酔が用いられることなどの意見や現状報告があった。
38. 平成26年度第3回愛知県障害者施策審議会〔3/19(木)〕について  
(愛知県主催：愛知県東大手庁舎) (野田理事) (樋口理事)  
第4期愛知県障害福祉計画の策定についての最終案を承認した。今回特に議論になったのは、視覚障害者が就労している企業で出張を命じられた際に同行支援が得られない点であった。企業活動における場合はその企業に責任があるので、個人的な用件とは異なり現在のところ同行支援は得られない。しかし、このために就労が困難であるという側面があるという指摘であった。

【病診連携・地域医療支援病院関係会議について】

39. 第25回(2014年度第4回)名古屋記念病院地域医療支援病院運営協議会〔3/20(金)〕について  
(名古屋記念病院主催：名古屋記念病院)

40. 名古屋第二赤十字病院 第38回地域医療支援病院運営委員会〔3/23(月)〕について

(名古屋第二赤十字病院主催：名古屋第二赤十字病院)

大輪理事より、報告事項39、40について一括報告され、本会理事会へ報告するための統一した書式の進捗状況について説明された。

【その他事項について】

41. その他